

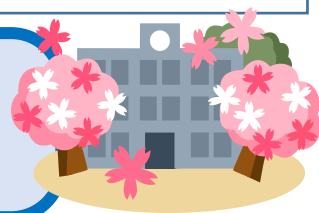
スマイルまなづる 121号

真鶴町立まなづる小学校
令和5年度学校だより
4月11日(火)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



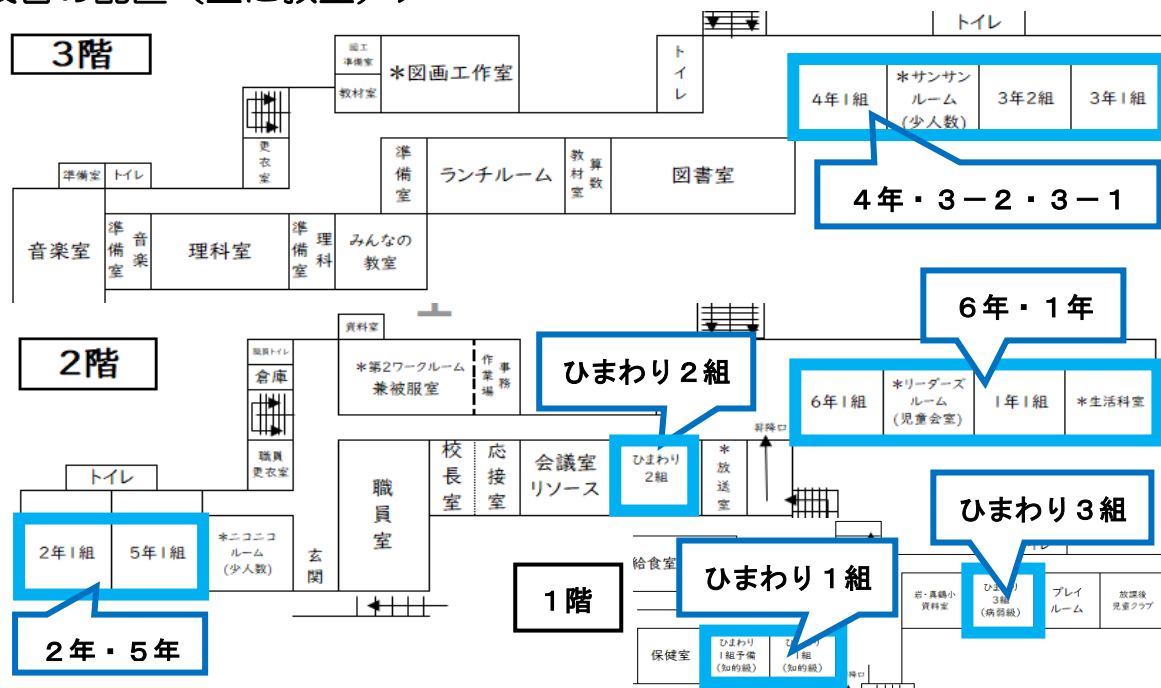
今年度もどうぞよろしくお願ひいたします

今年度の取り組み②「教室配置」

令和5年度がはじまりました。子供たちは進級の喜びとともに、新しい先生、教室、係活動など、新たな気持ちをもって過ごしています。

前回の「今年度の取り組み①」では、学校教育目標についてご説明させていただきましたが、今回は、この目標に向かうための一方策となる「教室配置」についてお知らせいたします。

<校舎の配置（主に教室）>



配置図のとおり、同じ階には、隣り合わせた学年（例：1・2年）ではなく、上学年と下学年（例：1・6年）のような組み合わせで配置しています。

これは、異学年交流しやすい環境となることに加え、上学年においてはリーダー性、下学年においては、上学年へのあこがれと将来像、そしてどちらの学年においても「思いやりの心」が育まれると考えています。

本校は、3年生以外、学年1クラス（単級）です。学校教育目標の「関わる」の部分に大きく関連していますが、より多くの子供ができるだけ関わり合うことが必要だと考えています。教室配置の2学年の交流を基盤とし、他の学年へと広げていきます。

<マスクの着用について>

令和5年3月29日付け「新学期以降の学校におけるマスク着用等の考え方について」（マチコミにより配信）にてお知らせしておりますように、学校教育活動においてマスクの着用は求めません。ただし、何らかの事情により、マスクを着用することが必要な児童もいるため、マスクの着脱に関しては、ご家庭の判断に委ねます。学校においては、マスクの着脱の有無による差別や偏見がないように適切に指導していきます。